

第296回:お祈りメールの逆襲

就職したのが遥かむかしの前世紀のことだから、近ごろの就職事情にはとんと疎くなった。筆者が大学を卒業したのが1974年、あのころ文科系に最も人気の職種は金融だった。だから筆者の所属ゼミの16名が選んだ就職先は、いまの三大メガバンクに10名、政府系銀行に1名、東京海上に1名、残る4名は大蔵省、三菱商事、麒麟ビール、大学院進級。金融方面に激しく傾斜した進路選択であったような気がする。

それから約40年、高度成長時代もいまはむかし、リクルート戦線も筆者の時代とは比較にならないくらい厳しさを増している。需要と供給に、運不運が重なって採用or不採用が決まるのだろうが、いつの時代でも気落ちしている大学生に対する配慮は重要だ。いまは単なる不合格者だが、いつの日か大事なお客様となる可能性もあるからね。最近の企業は内定の可否をメールで通知するらしく、学生に評判が悪いのが、

「誠に遺憾ですが採用を見合わせて頂くことになりました。貴殿益々のご健闘をお祈りいたします」と、一見丁寧に見えるが、実は慇懃無礼な回答だ。学生は嫌悪感を込めて、「お祈りメール」と呼ぶ。これに対し、時に「お祈りメール方式」で内定を辞退するツワモノもいるとか。

「熟慮を重ねて検討した結果、内定受諾を見合わせて頂くことになりました。残念な結果をお伝えしなければならぬことを大変心苦しく思いますが、何卒事情ご賢察のほどお願い申し上げます。貴社におかれましては気落ちされることなく、今後も自信を持ってリクルート活動を継続頂ければと存じます。文末となりますが貴社益々のご繁栄をお祈り申し上げます。なお内定辞退に関するお問い合わせには回答いたしかねますので、ご了承ください」。

うそかまことか不詳だが、もし企業の人事担当役員がこんなメールを受け取ったら、頭から湯気を立てて立腹するに違いない。子曰く「己の欲せざる所は人に施す勿れ」、だからこそ、不愉快な目に遭いたくなければ、会社側も志願者に不快感を与えないよう不合格を通知する際の配慮が必要だ。上から目線の対応ほど人を不愉快にさせるものはない。

外交活動も同様だ。他国との関係で摩擦が生じれば、抗議したり注意を喚起したりするのは当然だが、外交である以上、激しいやり取りであっても丁寧な口調で対話が行われる。でも例外もある。口汚い口調の代表は大陸と半島だ。国民の民度の所為でもあるが、21世紀にもまだそんな国が残っている。

まず北朝鮮だが、彼らの口調は圧巻だ。北朝鮮の国営メディアは、昨年オバマ大統領に対する凄まじい人種差別発言を連発した。「オバマのあさましい姿を見ると思わず嘔吐したくなる。まるでアフリカ原始林のサルそのものだが、顔付きや行動から見て血統不明の雑種のような。こんな野郎はアフリカ自然動物園の猿の群れの中で、見物客が投げるパン屑をあさりながら生きるべきだ」。引用するのも憚られる表現だが、こんな報道を傍受してしまい、職務上やむなく上司に報告する米 국무省の担当官は気の毒としかいいようがない。それに、こんな情報が 국무省からホワイトハウスに届いたら、秘書官も困るだろう。

中国にも畸人はいる。現役少将か退役少将かよく分からないが、太子党出身の羅援という軍事評論家がそうだ。人民解放軍の中でも対日強硬派の論客として知られており、日本の陸自第一空挺師団が離島防衛

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

を想定した落下訓練を実施したことを、中国のテレビ局で批判、「東京を火の海にする」と発言し、一躍有名になった御仁だ。陸軍時代の1979年、作戦参謀としてベトナム国境に配属されていた同氏は、中越が愈々鬩端を開く直前に異動で北京へ帰還したそう。父親の羅青長が中共中央調査部長という諜報部門のトップを勤めていた関係で、開戦情報をいち早く知り、前線から下げさせたのではないかと囁かされている。金融用語で云うインサイダー疑惑だ。

こんな輩に比べると、文官である中国外交部のスポークスマンはもう少しまともで、少なくとも罵詈雑言は吐かない。よくテレビに登場する美人の華春瑩(45)報道官は欧米畑のキャリア外交官で、彼女の姓名が示すように、いかにも頭の切れそうな才女であり、彼女の発言にはそつがない。でも、彼女のこましゃくれた発言が時に神経に触ることがある。たとえば、6月3日の定例記者会見で、「日本に戦争の歴史を反省するよう求めながら中国は1989年の天安門事件を反省しないのか」と問われ、「全く性質が違う問題だ」と述べ、「30年来の改革開放の成果は、中国の選択が完全に正しかったことを証明している」と強調し、その上で「日本が侵略戦争を発動したことは国際社会でも公認の事実だ」と述べた。牽強附会も甚だしい発言にいちいち腹を立てるつもりはないが、一見丁寧に見えて実は慇懃無礼な彼女の発言には、ひとを著しく不快にさせる凄まじい負のエネルギーがある。

彼女が更に礼を欠いたのは今年5月の発言だ。彼女は定例記者会見の席で、フィリピンとの間で摩擦を強める南シナ海問題について言及し、「連日のように報道されるフィリピン側の発言については関心を払っている。アキノ大統領が『中国はフィリピンを虐げるな』といった趣旨の発言をしたことなど、一部で騒がしい動きが見られるが、中国はこれまで何度もこの問題に対する立場を明確に表明してきた。ここでフィリピン側に善意の注意喚起をする。中国は小国を苛めたりはしない。だから小国も理由なく騒ぎ立てるべきではない。中国に対する挑発は止めるよう望む。話し合いや協議を通じて問題解決を図るといふ本来の軌道に戻ろう」。フィリピンを侮辱して小国扱いするとはいい度胸だ。これを聞いた一億のフィリピン人はみな中国が嫌いになるに決まっている。最近ASEAN諸国のなかの親中国、嫌中国、そして中間派のカテゴリーが、嫌中方面にシフトしつつあるのが注目されている。報道官は政府の単なる代弁者だが、その発言は一国を代表する。慇懃無礼や、上から目線の発言や行動は、国内向けに意図的に行うなら別だが、そうでなければ、外交官失格である。彼女は優秀なエリートだが、未だ人生経験が足りない。もっとも、こんな国に限って「小国」から辛辣で慇懃無礼な反論を喰らったら、逆上して相手をサル呼ばわりするんだらうな、きっと。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成27年9月9日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

① 株式の手数料等およびリスクについて

- ・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ・ 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

② 債券の手数料等およびリスクについて

- ・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- ・ 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号
日本証券業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040